

マイクロ水力発電機の研究班が広島工業大学の先生方にご指導をしていただきました

令和4年8月23日（火）に課題研究でマイクロ水力発電機を研究している機械・ロボット科と建築・電気科の3年生が広島工業大学にお邪魔し、機械システム工学科の福島千晴先生、吉田憲司先生、池田雅弘先生からマイクロ水力発電機の実験装置製作におけるご指導をしていただきました。ご指導の際には、実際に使用するマイクロ水力発電機と実験装置図を先生方に見ていただきながら、「バイパスの設置」、「エア抜き的重要性」、「測定データの揺れ」等について、丁寧に教えていただき、実験装置を製作するうえで、大変に貴重な時間となりました。

また後半は、電気システム工学科の吉田義昭先生、村上修二先生にもお世話になり、機械システム工学科と電気システム工学科の先生方のご研究についてご説明をいただきました。生徒にとっては大学の先生方のご研究を見学させていただく初めての貴重な機会となるとともに、普段、高校で学んでいる工業には、更に高度な領域が広がっていることを知ることが出来ました。生徒の中には広島工業大学への進学を目指している生徒もおり、具体的な目標を立てる機会にもなりました。広島工業大学の先生方、ご多用のところ誠にありがとうございました。



<マイクロ水力発電機の研究について>

マイクロ水力発電機の研究は第一稀元素化学工業株式会社様が地域貢献の目的で、今年度から当校に依頼をしていただいた研究で、第一稀元素化学工業株式会社様の研究助成制度と技術支援により、機械・ロボット科と建築・電気科の3年生が課題研究で取り組んでいます。

また、高度な研究手法を学ぶために、広島工業大学様と当校の間で研究委託契約を締結し、広島工業大学様から当校がアドバイスをいただいています。